



南あわじ市は平成22年1月11日で
市制5周年を迎えました

2月14日、市制5周年記念「市民のつどい」を開催し、新たに制定した「市民憲章」「市の花・木」「市民音頭」を発表しました。

会場の三原公民館では、市の木「黒松」の盆栽展も開催し、ホール舞台では、市の花「日本水仙」を飾ってオープニングで中高生の和太鼓演奏や県立淡路三原高校郷土部による淡路人形浄瑠璃の「戎舞」が演じられました。

「市民憲章」は、市内中学校の代表生徒7人が、水仙と松の飾りを付けた市保育所の園児に囲まれて朗読しました。市民音頭「南あわじ市ふるさと音頭」は、市内踊りグループが解説して踊り、最後に保育園児と会場いっぴいに総踊りを披露しました。

また、当日は、隣の市役所三原庁舎駐車場で5周年を記念する「食フェア」も開催されました。

市内青空市や各種団体による34の店舗が出店。牛井や淡路島パーカー、新鮮な野菜や魚、肉まで、南あわじ市の特産品が出揃い、多くの市民で賑わい、餅つき振る舞いも行われて市制5周年を祝いました。



MINAMIWAJJI 市制5周年記念「市民のつどい」

～市民憲章 市の花・木 市民音頭 発表会～



市民交流市場



特別記念事業
食フェア

3 2010.3.1発行

